

飯田信用金庫の「しんきんプラザ みらとも」

ポイント

- 長野県飯田市に本店を置く飯田信用金庫は、2025 年 5 月、相談拠点「しんきんプラザ みらとも」を開設した。
- 同プラザは名古熊支店を併設しており、営業時間は平日が 11 時から 19 時、土・日曜日は 9 時から 17 時となる。
- 2025 年度（11 か月間）を通じて、セミナーや相談会などの 26 イベントを同プラザで実施した（合計 393 人参加者）。
- 開設から 1 年超が経過し、地域における同プラザの認知度も高まりつつある。2026 年 10 月からは終活や相続に関するシニア向けサービスを開始した。

1. 「しんきんプラザ みらとも」の開設

長野県飯田市に本店を置く飯田信用金庫は、創立 100 周年記念事業の一貫として「しんきんプラザ みらとも」を開設した（図表 1・2）。同金庫は 2025 年 4 月にスタートした第 10 次中期経営計画において「人がつなぐ、未来へつなぐ」をテーマに掲げており、ローンや年金、資産運用といった従来型の金融サービスの提供に留まらず、顧客の幅広い悩みや課題の解決に対応可能な新しい相談拠点が必要だと考えた。

そこで老朽化した名古熊支店および併設する「ローンセンター」をリニューアルし、2025 年 5 月の同支店新装および「しんきんプラザ みらとも」の開設に至った。現在は同プラザ内に同支店を配置するレイアウトで、カフェコーナー、個別の相談ブース 4 か所、2 階にはセミナールーム 1 室を設ける。名古熊支店のカウンターを含め、カフェやホテルのロビーをイメージしたデザインで統一している。

なお「みらとも」の名称は、同金庫の経営理念「地域の明るい未来をともにつくる」の「未来をともに」から引用したもので、職員からの公募で決定した。

（図表 1）同金庫概要（2025 年度末）

本店所在地	長野県飯田市
創立	1925（大正 14）年 9 月
預金残高	6,216 億 19 百万円
貸出金残高	2,702 億 17 百万円
店舗数	23 店舗
常勤役職員数	348 人

（図表 2）同金庫本店



（備考）図表 1 は信金中金総研作成。図表 2 は同金庫提供

2. プラザの概要（図表3）

同プラザのコンセプトは顧客の悩みや課題を解決するためのランドマークである。顧客がリラックスして相談できるようカフェスペースではコーヒーなども振る舞う。主な相談内容は、住宅ローンや教育ローン・マイカーローンなどの各種個人ローン、資産形成相談、年金相談に加え、企業経営よろず相談※、法律相談※、創業支援相談、税務相談※などである（※は要予約）。同プラザの営業時間は平日が11時から19時、土・日曜は9時から17時である。土・日曜以外の祝日および夏季・年末年始の一部を休業日とする。なお同支店の窓口営業時間は平日の9時から15時となる（昼休業時間を除く）。

2026年7月時点の同プラザの陣容は営業統括部ライフサポート課の7人で、これに加え、同支店職員4人を配置する。担当する7人で同プラザを運営しており、土・日などは交代で出勤するほか、時差出勤などを採用している。

3. 主な活動内容

同プラザは2025年度（11か月間）を通じて外部講師による各種セミナーや地元小学生向け金融教育、学生向けインターンシップ、暮らしの相談会といった26のイベントを実施した（合計393人参加）。

また、2025年度における来店者の目的を分析すると、住宅ローンが4割となり、年金相談と消費者ローンがそれぞれ1割程度であった。時間帯別の来店状況をみると、休日の来店者が44%であった。

4. 今後の展開

開設から1年超が経過し、地域における同プラザの認知度も高まってきた。2026年10月からは終活や相続に関するシニア向けサービスを開始するなど、同金庫では引き続き地域におけるコミュニケーションプラットフォームを担っていく考えである。

（図表3）しんきんプラザ みらとも



（備考）同金庫提供

本レポートは発表時点における情報提供を目的としており、文章中の意見に関する部分は執筆者個人の見解となります。したがって、投資・施策実施等についてはご自身の判断をお願いします。また、レポート掲載資料は信頼できると考える各種データに基づき作成していますが、当研究所が正確性および完全性を保証するものではありません。なお、記述されている予測または執筆者の見解は予告なしに変更することがありますのでご注意ください。